

内 容：＜1日目＞

- ① 参加者交流アイスブレイキング
- ② 事例発表
- ③ グループディスカッション
- ④ まとめ

＜2日目＞

- ① 講演
- ② 質疑
- ③ 日本体育協会からの情報提供

- 特記事項：
- (1) 本事業参加に係る旅費について、創設支援団体・自立支援クラブの出席者は、創設・自立支援事業経費より、経理処理要領・助成対象経費基準表に基づき支出することができる。日本体育協会が配置するクラブアドバイザーは、当該月分の活動報告書に基づき支払う。また、SC全国ネットワーク常任幹事および代表委員、学識経験者、加盟都道府県体育（スポーツ）協会担当者は、日本体育協会旅費規程に基づき支給する。
 - (2) 出席対象となるクラブ（創設支援団体を含む）関係者は、「事業実施協力金」として1人当たり2,000円を日本体育協会に納入するものとする。
〔創設支援団体・自立支援クラブの出席者は、創設・自立支援事業経費より支出することはできない〕
 - (3) 本事業を公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修とする（1日目・2日目の全プログラムに参加することを条件とする）。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビック（コーチのみ）、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、プロゴルフ（教師・上級教師）、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できない。テニスの指導者は、2ポイントの実績とする。
なお、義務研修とする場合、出席に係る参加旅費、クラブマネージャー（正副）の賃金、事業実施協力金を総合型地域スポーツクラブ創設・自立支援・クラブマネージャー設置支援事業の経費として計上することはできない（対象外経費としても計上することはできない）。

担 当：公益財団法人 日本体育協会 地域スポーツ推進部 クラブ支援課・クラブ育成課

TEL：03-3481-2280・2278 FAX：03-3481-2284

フェアプレイで日本を元気に！ ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～

目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

公益財団法人 日本体育協会